

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
昭和56年8月24日 第20報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Anabaena spiroides*</i>	20		
(藍) <i>Anabaena macrospora var. crassa*</i>	580	○	○
(藍) <i>Anabaena sp.*</i>	20		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	200		
(珪) <i>Melosira granulata var. angustissima</i>	140		
(珪) <i>Melosira italica</i>	40		
(珪) <i>Synedra acus</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	60		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	120		
(緑) <i>Chlamydomonas sp.</i>	20		
(緑) <i>Carteria sp.</i>	20		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	3200	◎	
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	320		
(緑) <i>Mougeotia sp.</i>	260		◎
(緑) <i>Closterium aciculare var. subprorum</i>	20		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	60		
(藍) 藍藻綱	620	12.2	22.8
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	460	9.0	2.7
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	120	2.4	1.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	3900	76.5	73.3
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	5100		
種類数	16	総体積 (μm^3)	1.71E+07

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	3200

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
藍藻綱	<i>Anabaena macrospora var. crassa*</i>	580

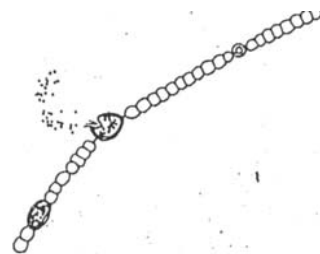
植物プランクトン第1優占種



Pediastrum biwae
(ビワクンショウモ)
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ビワクンショウモと呼ばれている。

植物プランクトン第2優占種



Anabaena macrospora
var. crassa
(アナベナ)
藍藻綱

トリコーム細胞は球形又は楕円形。成熟したアキネートは円筒形で両端は尖る。トリコームの径8~9 μ 。

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。